

FirstGlobal メッセージ

siesta

2022.4月号 vol.225

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

F G C 社会保険労務士法人

代表取締役 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

ウェルビーイング

「ウェルビーイング（以下、WB）」という単語をお聞きになったことはあるでしょうか？ウィキペディアによると、WBとは、「誰かにとって本質的に価値のある状態、つまり、ある人にとってのWBとは、その人にとって究極的に善い状態、その人の自己利益にかなうものを実現した状態である。」とのこと。これを聞いただけでは具体的な意味はさっぱりわからないかもしれません。広い意味での解釈となるとキリがありませんが、我々の関係する分野でいうと「労働環境の整備」ということになるでしょうか。現在は大手企業のWBへの取組みは当然のように叫ばれ、間違いなく中堅中小企業も求められることになるでしょう。なぜ、WBが求められるのかというと、いろいろな調査から、従業員が「WB」であれば業務のパフォーマンスがより高くなり、業績向上・組織活性化など経営にも良い影響があることがわかっているから、とのこと。日本の政府も推奨するほど、WBに注目が集まっています。ただ、わかりやすいところでは採用・定着率に影響するため、だと思えます。明らかに、私が就職した頃とは多くの方の、仕事に対して、会社に対しての意識は大きく変化しています。企業はその実態に即して、事業に貢献する人材の確保やリテンションは大きな課題といえます。利益だけでなく、従業員やその家族に対する幸福を追求する姿勢も、明確にする必要があります。魅力的な労働環境への整備をしないと、優秀な人材を確保できなくなります。せっかくお金と手間をかけても優秀な方を採用できない、採用しても途中で辞めていき、そして、よくできる方への負担が増していきます。そして、その方も疲弊し、メンタルの不調を訴え、辞めるか退職するなどいい人が残らなくなっていきます。遠い将来のこと、と思われるかもしれませんが、新型コロナ感染拡大の影響で、働き方も一気に大幅に変化し、すでに他人事ではない、状況になりつつあります。それこそ、まずはコロナ禍からの復活が命題かもしれませんが、いったん「人」を失うとなかなかリカバリーできません。ご注意ください。

< next >

いよいよロシアのウクライナへの事実上の侵攻で戦争が始まりそうですね。どうなっていくのでしょうか？

北京冬季オリンピックのフィギアスケートなどの件もあり、難儀な国ですね。